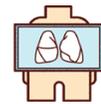


疾患別診療計画書

()にて胸腔鏡下で手術を受ける方へ

項目		手術当日 術前	手術当日 術後	術後第1病日(退院可能)	第2~3病日(退院可能)	
準備するもの	書類	手術・麻酔の承諾書に署名し看護師にお渡し下さい。		レントゲンを確認して、問題がなければ退院可能となります。	退院日は9時頃に退院証明書・会計用紙をお渡しします。	
	物品	胸帯を1枚準備して下さい。 これらは、1階の売店でも販売しております。 手術時には、弾性ストッキングを用意します。 (看護師がサイズを計測後、準備します。)	 			
治療	処置	手術	ネームバンドを右手首に付けさせていただきます。 麻酔科からの説明があります(必要時) 手術前に弾性ストッキングをはきます。 パジャマのまま入室します。	帰室時より酸素を行います 胸の管を抜き、透明なシールを貼ります。 初めての歩行時は看護師が付き添います。 歩行後、弾性ストッキングを脱ぎます。	胸の管を抜き、透明なシールを貼ります。 初めての歩行時は看護師が付き添います。 歩行後、弾性ストッキングを脱ぎます。 点滴終了後、体を拭いてパジャマに着替えます。	
		清潔	洗面・歯磨き等を済ませましょう。	病室に戻り4時間経過した時点で酸素をはずします。 点滴終了後、体を拭いてパジャマに着替えます。 歯磨き洗面もおこなってください	歯磨き洗面もおこなってください シャワーに入れます。	
	薬剤	内服		飲水出来れば必要な内服薬を再開します。	飲水出来れば必要な内服薬を再開します。	
			糖尿病のある方は、内服・インスリン注射を中止して血糖を測ります。		糖尿病の内服薬・インスリンを再開します。 血糖値を測ります。	
		点滴	午後からの手術の方は、点滴を施行致します。	午前手術の場合は夕方点滴が終了します 帰室後、1回抗生物質の点滴を施行します。	昼で点滴が終了します。	
		抗生剤				
		鎮静・鎮痛剤		痛みがある場合は看護師にお伝え下さい	痛みがある時・眠れないときはお知らせ下さい	
検査				採血・レントゲンを行います。	適宜レントゲンや採血を行いません	
食事		飲んだり食べたり出来ません。	病室へ戻ってから4時間後に食事が出来ます。 午前手術の場合は夕食から食事が開始になります。	朝から食事が開始になります。		
安静度		特に制限はありません。	手術後4時間からは歩行できます	歩行することが出来ます。	特に制限はありません。	
排泄		室内トイレをご利用下さい。 術後に使用するため、紙オムツ(80円/1枚)を手術室で準備します。	排尿は尿器を使用するか、手術後4時間後からは、室内トイレまで歩行できます。 排便は便器を使用します。	室内トイレを使用して下さい。		
説明・注意事項		<ul style="list-style-type: none"> 医師により手術についての説明を致します。 薬のアレルギーのある場合は、申し出ください。 	担当医より手術後、ご家族へ説明がありますので、お部屋かデイルームでお待ち下さい。 	腸の動きを回復させるため、体を動かしましょう。 痰は飲み込まず必ず吐き出して下さい。	退院後外来のときに抜糸をします。 診察前にレントゲンがあります。 次回外来日を確認し定期的に受診してください。 入院中、薬剤師による薬の説明があります。	

【退院について】

- ・退院は術後1日目以降に可能となります
- ・傷に貼ってあるテープは次の外来日までそのままにして下さい
- ・退院後は安静の必要はありませんが過度な運動は控えて下さい。
- ・傷には溶ける糸を使用してるので抜糸は不要です。

- ・傷が赤くなったり、腫れたりした場合は外来受診して下さい。
- ・管を抜いた所は次回の外来で抜糸します。
- ・退院後入浴してもかまいません。